

《パターン1－債務名義が調停調書・期限到来分の養育費のみを記載する場合》

請 求 債 権 目 録

〇〇家庭裁判所令和〇〇年（家イ）第〇〇号事件の調停調書正本に表示された下記債権

記

金35万円

ただし、調停条項第〇項記載の、申立人、債務者間の長男〇〇についての令和2年8月から令和3年2月<sup>1</sup>まで1か月金5万円の養育費の未払分（支払期毎月末日）

---

<sup>1</sup> 申立て時点で期限が到来している分を記入します。

《パターン2－債務名義が公正証書・将来分の養育費も記載する場合》

請 求 債 権 目 録

〇〇法務局所属公証人〇〇〇〇作成の執行力ある平成〇年第〇〇号離婚給付等契約公正証書の正本に表示された下記債権

記

1 確定期限が到来している債権

金35万円

ただし、申立人、債務者間の長男〇〇についての令和2年8月から令和3年2月<sup>1</sup>まで1か月金5万円の養育費の未払分（支払期毎月末日）

2 確定期限が到来していない定期金債権

令和3年3月から令和13年3月（申立人、債務者間の長男〇〇が満20歳に達する月）まで、毎月末日限り、金5万円ずつの養育費

---

<sup>1</sup> 申立て時点で期限が到来している分を記入します。

《パターン3－債務名義が審判・将来分の婚姻費用も記載する場合》

請 求 債 権 目 録

〇〇家庭裁判所令和〇〇年（家）第〇〇号事件の審判正本に表示された下記債権  
記

- 1 確定期限が到来している債権  
金35万円  
ただし、令和2年8月から令和3年2月<sup>1</sup>まで1か月金5万円の婚姻費用の未払分（支払期毎月末日）
- 2 確定期限が到来していない定期金債権  
令和3年3月から離婚又は別居の解消に至るまでの間、毎月末日限り、金5万円ずつの婚姻費用

---

<sup>1</sup> 申立て時点で期限が到来している分を記入します。